

「伊崎田和紙紙漉」の取組

1 学校名

志布志市立伊崎田小学校

2 学年・人数

小学6年生（19名）

3 場所・日時

(1) 練習

ア 平成26年1月17日 紙漉体験活動・志布志市立伊崎田小学校 郷土室

イ 平成26年1月22日 かじの木採集・志布志市立伊崎田小学校

(2) 発表の日時・場所

平成26年3月24日・志布志市立伊崎田小学校平成25年度卒業式

4 伝承・活用に取り組んでいる郷土芸能、伝統行事や史跡について

(1) 名称（ふりがな）

伊崎田和紙紙漉（いさきだわしかみすき）

(2) 由来

明治時代の中頃、吹上・加世田両地区から移住した人々によって伝えられた。

昭和40年代に衰退したが、昭和63年に地元保存会により復活した。

(3) 構成等

6年生児童が、総合的な学習の時間の中で以下の活動に取り組んでいる。

ア 和紙作りについての調査及び発表

イ 紙漉体験活動の実施

ウ かじの木採集体験活動の実施

5 保存会や地域との連携の具体

(1) 保存会との打合せ

(2) 紙漉体験活動での講師招へい

(3) かじの木採集活動での講師招へい

6 文化財伝承・活用の取組の工夫した点

(1) 保存会の指導のもと児童（6年生）が紙漉き体験活動を行う。

(2) 児童が漉いた和紙を卒業証書として使用する。

7 取組の様子（練習状況、発表の場等の写真）



【紙漉体験活動の様子】



【かじの木採集の様子】



【卒業式の様子】



【手作りの卒業証書を持って記念撮影】

8 参加児童生徒・保護者・保存会・教職員等の感想

(1) 児童

- ・ 和紙作りは簡単そうに見えたが、しわなどができないように漉くのはとても難しかった。
- ・ 自分たちが漉いた和紙が卒業証書になって、とてもうれしい。

(2) 保護者

- ・ 伊崎田和紙が卒業証書になっていることに感動した。
- ・ 伊崎田和紙に誇りを感じている。

(3) 保存会

大切な伝統なので守り継いでいきたい。

(4) 教員

紙漉体験活動は貴重な体験であり、大切にしていきたい。